



# DOCOMO TEAM DANDELION RACING

## Team Release

### 予選レポート

#### 2020/11/15 Rd-4 AUTOPOLIS

天候：晴れ 気温：22°C 出走台数：20台

気温20度を超える暖かな好天に恵まれた九州唯一の国際サーキットオートポリスは、COVID-19 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のもと、九州のスーパーフォーミュラファンを迎えて開催された。

2グループ制で行われるノックアウト第1予選。

A組福住選手は、開始すぐにユーズドタイヤを履いてコースイン。車両の感触を掴む。予選残り6分半のタイミングでコースイン。慎重にタイヤを温め、3周目にアタックを行う。路面状況やタイヤの発熱など確認しつつ2番手で第2予選へ。

B組山本選手は、福住選手同様にユーズドタイヤでチェックランを行い、残り6分でコースイン。山本選手がアタックを終えた直後に、クラッシュ車が発生し赤旗中断となった。セッションは残り3分で再開され、山本選手は唯一24秒台のタイムを記録し首位で第2予選へ進む。

10分のインターバルを経て迎えた第2予選。

DOCOMO TEAM DANDELION RACINGの2台は共に、セッション残り6分でコースイン。山本選手は1番手と同タイムで2番手に、福住選手もこれに続き3番手で第3予選へ進んだ。

トップ8を決める第3予選は、路面温度が30°C近くまで上昇。タイヤマネジメントが更に重要になる。残り5分でコースインした山本選手と福住選手。まず山本選手が2番手につけると、福住選手はそれを上回るも、野尻選手に100分の1秒届かず2位に。山本選手は3位で予選を終えた。

5：山本選手 予選3位 (第1予選B組1位 第2予選2位 第3予選3位) HONDA勢3位

とても悔しいですが、今季ベストの結果でいい予選でした。

速いチームメイトとチームの総合力を示すことが出来たと思います。

福住選手と共に表彰台獲得したいですし、もちろん絶対に自分が勝つて終わりたいです。

6：福住選手 予選2位 (第1予選A組2位 第2予選3位 第3予選2位) HONDA勢2位

昨日のフリー走行から、車の感触がとてもよく、予選上位の自信はありました。

第2予選では自身のミスも少しありましたが、第3予選はしっかりとアタックでき、ポールの自信があつただけに、わずかに届かず悔しいです。

決勝はフロントロウからのスタートです、スーパーフォーミュラ初優勝を狙います。